

事業所名

多機能型事業所 糸ぐるま伊勢崎教室
(児童発達支援・放課後等デイサービス)

支援プログラム

作成日

2026年

3月

10日

法人（事業所）理念		・健康で幸福な生活を目指し、その実現のために利用者の最善の利益を優先する支援を目指す。						
支援方針		○利用者が楽しく有意義な時間を過ごせるよう環境整備や支援内容の充実に努めます。○身体や心を動かす全人的な活動を通し、心豊かな触れ合いを実現するよう支援します。 ○生活能力向上のための訓練及び社会との交流促進等を継続的に提供するサービス ○自立した日常生活や社会との交流促進を助長するために必要な生活スキル ①発達支援としての「内的、外的環境調整」②発達支援としての「学習支援」③発達支援としての「遊び」④発達支援としての「居場所・家族支援」 療育の基礎には、「その子らしさ、豊かな個性・特性」を基盤とし、その上に日常生活スキルなど多様な経験を積み重ねていくことで、「生きる力」即ち「自立」につながると考える。						
営業時間		9時	00分	18時	00分	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	① 衣食住に纏わるスキル(整理整頓・片付け・道具の使い方・買物支援・外出・清掃・着替え・挨拶・食事・畑での活動を通した食育・可視化した活動内容) ② 健康の維持、増進(健康チェック・清潔の保持・生活リズムや習慣の形成) ③ トイレの自立、偏食の改善、生活習慣(トイレトレーニング・おやつ作り) ④ 構造化により生活環境を整える(落ち着いたスペースの確保・クールダウン)						
	運動・感覚	① 姿勢と運動・動作の向上、感覚や認知の活用、知覚から行動への認知過程の発達/姿勢と運動・動作の補助的手段の活用 ② 保有する感覚の総合的な活用(ビジョントレーニング・ムーブメント) ③ 認知や行動の手掛かりとなる概念の形成、数量、大小、色などの習得 ④ 感覚の特性(感覚の過敏や鈍麻)への対応・感覚刺激(遊びや体験・5感の刺激・水遊び)と発達促進:音の聞き分け、スヌーズレン、ムーブメント						
	認知・行動	① 行動障害への予防及び対応(環境調整・視覚支援・時間空間の構造化・時間やスケジュールの掲示) ② 認知の発達と行動の習得、知覚から行動への認知過程の発達(微細運動・粗大運動)創作活動・感覚活動(ブロック・積み木・パズル等) ③ 対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得・学習の基礎・外出活動・認知や行動の手掛かりとなる概念の形成、空間・時間、数量、大小、色などの習得(お絵描き・塗り絵・工作・ブロック・粘土・積み木・パズル・折り紙・トランプ等) SST(ソーシャルスキルトレーニング) ④ 模倣行動の支援、感覚運動遊びから象徴遊びへの支援						
	言語 コミュニケーション	① 動作模倣(動作模倣チェック)、音声模倣(絵カードや実物のものを使用) ② PECS(要求から叙述へ)・受容言語と表出言語の支援言語の受容及び表出(絵本の読み聞かせ・トピック・絵読み)人とのコミュニケーションの基礎的能力の向上(ディクテーション)・読み書き能力の向上・音読 ③ 発音・発語・発話・言語の形成と活用・言葉遣いの支援・コミュニケーション手段の選択と活用・楽器演奏・歌唱活動						
	人間関係 社会性	① 他者との関わり(人間関係)の形成(遊び・集団活動)・SST(ソーシャルスキルトレーニング)・イベント(外出)・作業的学習 ② 遊び(ルールのある遊び)・ゲーム(ボール運動・小集団) ③ 仲間づくりと集団への一人遊びから協同遊びへの支援→集団への参加への支援・職員とのコミュニケーション・お友達とのコミュニケーション・家族とのコミュニケーション ④ 自己の理解と行動の調整、コントロールのための支援(感情の表し方、感情の理解)						
家族支援		定期的な面談やその他の時間を通して、事業所での様子を伝えるとともに家庭での様子を把握しながら困りごとを解決していただけるようにサポートします。子育ての悩み相談の他、事業所を利用することでご自分の時間を確保するなど、お子さまと向き合うゆとりと自信を回復することでの活用をして頂いています。			移行支援		必要に応じて、進級・進学など様々な場面に合わせて保育園、相談支援事業所等々、関係機関と連携を図り子どもたちが安心して日々の生活を送ることができるよう支援を行います。	
地域支援・地域連携		地域の保育園や子どもだけではなく、職員間の連携を図ります。また必要に応じて関係機関と会議などを行い支援内容の情報共有を行うことでよりよい支援へつなげます。(相談支援事業所・保育園・医療機関と連携を図ります。また保護者様からの依頼に応じて保育所等訪問を行います)			職員の質の向上		職員会議や療育専門部会・研修・毎日の朝会を通して、職員同士の情報共有を日々行い、療育活動へ繋がります。	
主な行事等		土曜日や祝日には、季節に応じた行事に合わせて制作活動・公共施設への外出・おやつ作り・買物学習等を行っています。						